

2013 第 37 回 TOYOTA SL カートミーティング全国大会 ツインリンクもてぎ 北ショートコース

特別規則書

開催日: 2013 年 11 月 9 日(土)・10 日(日)

公 示

本大会は、一般社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに 2013 年 国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則と国際カート競技規則、それに準拠した JAF 国内競技規則、JAF 国内カート競技規則とその付則、および 2013 SL カートレース規則、本大会特別規則に従って開催される。

- 第 1 条 開催日: 2013 年 11 月 9 日～10 日
開催場所: 〒989-1301 栃木県芳賀郡茂木町楡山 120-1
ツインリンクもてぎ 北ショートコース
- 第 2 条 主催者: 一般社団法人 SL カートスポーツ機構(SLO)
〒456-0043 愛知県名古屋市中熱田区神戸町 702
共催: 株式会社モビリティランド
特別協賛: トヨタ自動車株式会社
- 第 3 条 競技の種目と格形式
種目: スプリントレース 格形式: クローズド
- 第 4 条 大会組織委員会・審査委員会
大会公式プログラムに記す。
- 第 5 条 競技役員
大会公式プログラムに記す。
- 第 6 条 大会参加申込先
〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町楡山 120-1
株式会社モビリティランド
ツインリンクもてぎ モータースポーツ課
SL カートミーティング エントリー事務局
電話: 0285-64-0200
- 第 7 条 参加受付期間
2013 年 9 月 30 日(月)～10 月 9 日(水) ※必着

- 第 8 条 参加申込時 必要書類
- 参加申込書、参加料、競技会参加に関する誓約書
※ 但し、参加料等の一部未納、ならびに全額未納の場合は正式参加申込書類としては扱われない。
 - 20 歳未満のドライバーは参加申込書の誓約書(承諾書)に親権者または保護者の署名と実印の捺印とその印鑑証明(3 ヶ月以内で取得したもの)を必要とする。(事前に年間誓約書・承諾書を提出済み場合は不要。)
選手受付時までに完全に提出できないものは、いかなる理由があろうと競技に参加することはできない。

第 9 条 開催クラス・車両規定・参加定員

開催クラス	カデット	カデット オープン	TIA ジュニア	TIA	SS	スーパー SS	レディス
シャーシ	TRY	SLO 認定 シャーシ	TIA 各モデル		一般市販シャーシ		
	登録シャーシ数 各クラス1基						
エンジン	KT100SEC Φ145mm ターボジョイント 装着	KT100SEC Φ198mm ターボ ジョイント 装着	KT100SD/ KT100SC/ KT100SEC ※中学2年生以下は SEC 限定 ※中学3年生以上は SL クラッチのみ装着			KT100SD/ KT100SC/ KT100SEC	KT100SEC ※デリバリー
タイヤ(ドライ)	YH SL-J		DL SL-FD			BS SL-07	
タイヤ(レイン)	YH SL03		DL SL-W2			BS SL-94	
重量	110kg		130kg	140kg	145kg	150kg	130kg
参加年齢	小学2年生以上		小学5年生 ～中学生		小学6年生以上		30歳以上 11歳以上
参加資格	SL 規定						
	海外選手数名参加予定						
参加定員	各 34 台			68 台		各 34 台	
賞典	正賞 1 位～6 位						

- ※ 原則エントリーが 10 台以上あったクラスのみレースが開催される。
※ 状況によっては参加台数の枠を変更する場合がある。
※ 参加台数により賞典が制限される。

第 10 条 もてぎ・鈴鹿(MS)共済会

- ツインリンクもてぎにおいてスポーツ走行およびレース大会に参加出場するドライバーおよびピット要員はもてぎ・鈴鹿共済会に加入しなければならない。
- MS 共済会は年間加入または暫定加入とする。
年間加入は TRMC-S、SMSC 会員として登録され、所定の共済会会費を納めた者のみとする。…走行会員:10,000 円 ピット要員:4,000 円
暫定加入は当該大会(特別スポーツ走行、予選、決勝)のみ有効とし、参加申込と同時に加入申込ができる。…ドライバー:3,000 円 ピット要員:500 円
MS 共済会 保険金支給規定については、MS 共済会規約書に 準ずる。

第 11 条 保険

- ドライバー
参加するドライバーは SLO 安全協力会への加入を必須とする。
未加入の場合は SLO のホームページより内容を確認のうえ加入すること。大会当日にカードが未着の場合は入会控えを用意しておくこと。
- ピットクルー
オーガナイザーの付保する保険と合わせ、500 万円以上の有効な保険加入を必須とする。(但し、本大会は第 10 条 MS 共済会の加入が義務付けられているため、追加の保険加入は義務付けとしない。)

第 12 条 参加料およびピット登録料

- 参加料 ※ ドライバーMS 共済会費および消費税含む。ピットクルーが TRMC-S/SMSC 非会員の場合は別途第 10 条の共済会費が必要)

※ レディスクラスはエンジンデリバリー込み	TRMC-S/SMSC 会員	非会員
全クラス	30,000 円	33,000 円

※ 土曜日練習走行料・ドライバー前夜祭参加費・ピットクルー前夜祭参加費含む。但し、本人都合で前夜祭に参加しない場合であっても、参加料の前夜祭該当金額は返金しない。
ピットクルー追加 1 名 6,500 円(前夜祭参加費含む。追加は 1 名まで。TRMC-S/SMSC 非会員の場合は別途第 10 条の共済会費が必要)
一般の方の前夜祭参加費は大人 5,000 円、小学生 4,000 円。
事前申込は 10 月 26 日(土)まで追加可能。(エントリー時以降に申し込み場合はツインリンクもてぎホームページより申し込み、参加受付時に料金を支払うこと。)

第 13 条 参加資格

- 定員を超えるエントリーがあった場合は、以下の優先順位にて参加受理する。
① 2013 年 9 月末までの各 SL シリーズ暫定ポイントランキング上位者。
② ①で同ランキングの場合は平均参加台数の多いシリーズの選手。
- 各シリーズランキング 10 位以内でも、規定した参加申込期間内にエントリー

しなかった場合は参加できない。

- レディスクラスは先着順で受理される。
- 参加者は 2013 年度有効な SL メンバースカードと SL メンバーブック、SLO 安全協力会登録カードの 3 点を所持していなければならない。
- レディス以外の参加者は、出場クラスの参加可能な SL メンバースグレードを満たしていること。(2013 年 SL カートミーティング競技規則 第 2 章 競技参加に関する事項 4. エントリーの資格 参照のこと。)

第 14 条 参加特典

- 2013 年 9 月末までの各 SL シリーズ暫定ポイントランキング最上位者には SL 全国大会参加者助成金が支給される。(第 27 条参照)
- SLO に認定されていないシリーズ、クラス、および不成立のクラス、また SLO 本部にレース開催報告がないクラスは対象外とする。

第 15 条 タイヤディストリビューション方法

- 本大会で使用するドライタイヤの購入先ショップ名を参加申込書に必ず記載すること。ショップに所属しない参加者およびヤマハと取引のないショップは、ツインリンクもてぎより購入すること。土曜朝のタイヤデリバリー時間までに現金で精算すること。
- ドライタイヤは主催者より土曜朝に配布、土曜夕方方に回収・主催者が保管し、日曜朝に再度配布を行なう。(詳細スケジュール・配布方法については別途、公式通知で公示される。)回収の際はタイヤホルダーを使用することが望ましい。
- 購入先ショップを指定した参加者は当該ショップにドライタイヤの代金を支払うこと。各ショップへは後日ヤマハモーター・パワープロダクツ(株)より代金が請求される。

第 16 条 エンジンディストリビューション方法

- レディスクラスのエンジンはデリバリーとし、慣らし済み、封印をしたエンジンを、主催者より 1 名 1 基配布する。封印部分の取り外しは禁止。配布以後の交換、修理要請は一切受け付けけない。
- その他詳細は公式通知に示す。

第 17 条 自動計測器

- オーガナイザーが自動計測装置(トランスポンダー)を用意している場合、参加者は出走時にこの装置を車両に取り付けなければならない。取付を拒否した場合は、当該車両およびドライバーは出走を認められない。
- 自動計測装置(トランスポンダー)の配布は、選手受付時に行ない、返却については決勝レース終了後 1 時間以内とする。また、参加者は、主催者が用意する自動計測装置の代わりに、自身で所有する MYLAPS 社製「TranX160・TranX260・TranXPRO」(通称マイボンダー)を使用することができる。ただし使用する際は以下の項目を遵守すること。
① 使用申請については所定の用紙にて参加受付までに行なうこと。
② 計時委員長が判断し、競技役員により指示された場合は、直ちに主催者の用意する自動計測装置に付け替えること。

第 18 条 燃料

- 使用するガソリンは、ツインリンクもてぎ ロードコースパドック内指定給油所で販売されるガソリンを使用すること。購入時に、購入証明書を受け取り、車検時に提出すること。営業時間は公式通知に記載される。
- 燃料性能を変えるような装置の取り付けや、添加剤の混入は禁止される。
- 予告無く燃料の抜き打ち検査をする場合がある。それにより違反、失格となった場合は、検査費用の一切は参加者負担とする。
参加者が未成年の場合は保護者、親権者が負担すること。
- 採取用として各ヒート終了後燃料タンクに 1 リットル以上の燃料を残しておくこと。各ヒートに使用した潤滑剤(オイル)サンプルの提出を求める場合がある。

- 5) レディースクラス以外の各クラスに使用できる混合用オイルは、CIK 公認オイルまたは引火点 170℃以上 (JIS 規格の検査方法によるもの)とする。

第 19 条 レースシステム

予選ヒートの有無、グループ分け、ヒート数、周回数およびファイナルヒート進出台数とその周回数は公式通知に示される。

第 20 条 予選・決勝ヒート最大グリッド数
34 台

第 21 条 スタート

- スタートが合図される前に、約 1 周のフォーメーションラップを行う。フォーメーションラップ中のドライバーは、2 列の隊列で低速走行し、スタートラインへ向かう。スタートライン 25m 手前に引かれたイエローラインを越えるまでは加速してはならない。
- カートがスタートラインに接近する段階で赤信号が点灯し、スタート前の最終的な隊列を形成させるために、イエローライン付近にパイロンを配置することがある。当該パイロンに故意に接触等をしたドライバーに対しては、ペナルティが課せられることがある。
- 競技長は、フォーメーションが整いイエローライン前に加速をしていないと判断した場合、赤信号を消灯してスタートの合図を行い、パイロンが配置されていた場合は、コース委員によって配置したパイロンが撤去される。フォーメーションとイエローライン前での加速に問題がある場合、競技長は、フォーメーションラップが更に 1 周行われることを合図するために赤信号の点灯を続ける(消灯しない)。
- スタート合図が出されても、ドライバーはスタートラインを通過するまでに、隊列を乱して隣のレーンに入りこんだり、前のカートに並びかけたり、前車を追い越してはならない。
- フォーメーションラップ中のドライバーはオーガナイザーが定める区間での追越しおよび割込みが禁止され、これに違反した者は当該ヒート失格となる。
- フォーメーションラップ中に隊列のペースを乱す者があった場合は白・黒旗が示される。フロントローでそれが繰り返された場合は最後尾に繰り下げられる場合がある。
- フォーメーションラップ中に隊列から遅れた者が隊列の前に出て待つような行為をしてはならない。
- フォーメーションラップ中に隊列から大きく遅れ、競技長により指示(白地に赤のバツテンのボード表示)された者およびフォーメーションラップ中にピットインした者と周回遅れの者は最後尾に着かなければならない。
- フォーメーションラップ中にコースをショートカットすることは禁止される。
- フォーメーションラップ中にポールまたはセカンドのカートが停止または遅れてもローリングは続行される。その際は先頭にいる者にローリングのペースを保つ義務が生じる。
- スタート後、先頭のカートが 1 周するまでにスタートラインを越えないカートは、そのヒートを出走することはできない。

第 22 条 賞典

正副賞の他に次の賞典が設定される。
(賞金からは 1021%の源泉徴収税が差し引かれる。)

- 1) クラブ賞 各クラス上位 10 位の選手をクラブ毎にポイント集計して、上位クラブに盾と賞金を授与する。
- | | | | | |
|-----|-----------------|--------|----------|---------|
| 賞典: | 最優秀クラブ: 盾+15 万円 | 2 位: | 盾+10 万円、 | |
| | 3 位: | 盾+8 万円 | 4 位: | 盾+7 万円、 |
| | 5 位: | 盾+5 万円 | 6～10 位: | 盾+3 万円 |

ポイント: 1 位:10 点、2 位:9 点、3 位:8 点、4 位:7 点、5 位:6 点…10 位 1 点
地区によるハンデキャップ:

クラブの本拠地所在地により取得ポイントが調整される。

栃木・福島・群馬・埼玉・茨城 70%
宮城・山形・新潟・長野・山梨・神奈川・東京・千葉 80%
青森・秋田・岩手・富山・石川・岐阜・愛知・静岡 100%
福井・滋賀・三重・奈良・和歌山・大阪・京都・兵庫 150%
鳥取・岡山・島根・広島・山口 200% / 徳島・香川・愛媛・高知 250%
北海道・大分・福岡・宮崎・佐賀・熊本・長崎・鹿児島・沖縄 300%

なお、クラブ賞の対象となるための条件は次の通りとする。

- ① クラブ名が個人名でないこと。
 - ② 2 名以上の参加があること
 - ③ 地元のシリーズ戦でも使用されているクラブ名であること。
(臨時、単発のクラブでないこと)
- 2) SL カートスポーツ機構賞

成績に関わらず大会での活躍が認められた選手に授与される。

最優秀ジュニア賞(15 才以下) 盾+副賞
最優秀レディース賞 盾+副賞
ジェントルマン賞(40 才以上) 盾+副賞

第 23 条 大会の延期および中止

オーガナイザーは大会審査委員会の承認を得て大会の一部あるいは全部を延期、中止する事ができる。大会の全部を中止あるいは 24 時間以上延期する場合、参加料は返金振込手数料を除き全額返還される。ただし保険料 (MS 共済会会費)は返還されない。なおエントラント、ドライバーはこれによって生じる損失についてオーガナイザーに抗議する権利を有しない。さらに、オーガナイザーは大会審査委員会の承認を得て大会の内容を変更する権限もあわせて保有するものとする。これに対する抗議は認められない。

第 24 条 公式通知の発行

本規則書に記載されていない競技運営上の細則や参加者に対する指示、本規則書に生じた必要指示事項は公式通知によって示される。
公式通知は、以下の方法によって参加者に通知される。

1. エントラントもしくはドライバーの住所に郵送される。
2. 大会事務局に提出される。
3. バッドクの掲示板に提出される。
4. ドライバーズブリーフィングで指示される。
5. 緊急の場合は場内放送で伝達される。

第 25 条 ピット・バッドク、駐車エリア使用に関して

- 1) 各チームに割り当てられるテントスペースは基本 1 台あたり 3m×3m とする。ただし同一エントラントで 3 台以上のエントリーの場合は 3 台:3m×6m / 4 台:3m×9m / 5 台:3m×12m …とする。
- 2) ピット・バッドクは火気厳禁。タバコ等火気を取り扱わないこと。
(タバコは指定された場所で喫煙すること。)
また、ピット・バッドク使用後は責任をもって清掃すること。
- 3) 場内で処理できるごみは、燃えるもの(紙、ビニール)、カン、ビン、ペットボトル、廃油、砂利、金属となり(廃タイヤは持ち帰ること)、指定のゴミ箱に分別して入れること。
- 4) 競技車両のピット・バッドクでのエンジン始動は禁止とする。エンジン始動場所(暖機エリア)については公式通知にて場所・方法を指定する。

【お願い事項】

金属ゴミ箱はバンパー、エンジン、フレーム、家電製品、絨毯などの粗大ゴミとなるものは入れず、お持ち帰りください。処理できない品の置き去りについては、不法投棄となり処罰される場合がありますのでご注意ください。

第 26 条 負傷時の医務室受診義務

負傷した際は必ずサーキット内医務室の診断を受けなければならない。

受診していない場合、MS 共済会の適用から除外される場合がある。

●負傷時の指定病院

- | | | |
|----------------|-------------------|-------------------|
| (1) 獨協医科大学病院 | 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 | TEL: 0282-86-1111 |
| (2) 自治医科大学附属病院 | 栃木県下野市薬師寺 3311-1 | TEL: 0285-44-2111 |
| (3) 芳賀赤十字病院 | 栃木県真岡市台町 2461 | TEL: 0285-82-2195 |
| (4) 水戸済生会総合病院 | 茨城県水戸市双葉台 3-3-10 | TEL: 029-254-5151 |
| (5) 水戸医療センター | 茨城県茨城町桜の郷 280 | TEL: 029-240-7711 |

第 27 条 助成金

プロク	シリーズ名	開催場所	助成金
北海道	北海道	雨竜/愛別/砂川/北見	122,000
	雨竜	雨竜サーキット	109,000
	南幌チャレンジカップ	南幌/バーサイドカートランド	101,000
山形	カートソレイユ最上川	カートソレイユ最上川	38,000
宮城	SUGO	SUGO 西コース	23,000
栃木	フェスティカ	フェスティカサーキット栃木	6,900
	もてぎ	ツインリンクもてぎ 北ショートコース	5,000
茨城	イタコ	イタコモータースポーツパーク	9,000
埼玉	CA KART RACE	サーキット秋ヶ瀬	13,000
	本庄シリーズ	本庄サーキット	14,000
群馬	HARUNA CUP	榛名モータースポーツランド	14,000
千葉	茂原 WEST-CUP	茂原ツインサーキット西コース	17,000
東京	新東京サーキット	新東京サーキット	16,000
神奈川	大井松田チャレンジカップ	大井松田カートランド	20,000
静岡	APG CUP	オートパラダイス御殿場	23,000
	つま恋	つま恋カートコース	34,000
愛知	幸田	幸田サーキット YRP 桐山	42,000
	石野	石野サーキット	44,000
三重	レインボー	レインボースポーツ	48,000
	中日本	カートランド三重	51,000
岐阜	鈴鹿	鈴鹿サーキット 国際南コース	49,000
	瑞浪	フェスティカサーキット瑞浪	37,000
滋賀	琵琶湖	琵琶湖スポーツランド	58,000
奈良	名阪	名阪スポーツランド	55,000
	生駒	スポーツランド生駒	59,000
大阪	大阪	堺カートランド	61,000
	猪名川	猪名川サーキット	62,000
兵庫	たからづか	たからづかカートフィールド	61,000
	弘楽園	カートランド弘楽園	85,000
広島	KPH	カートピスタヒロシマ	93,000
	ナチュラ	ナチュラサーキット	102,000
山口	柳井	柳井スポーツランド	95,000
福岡	福岡	エーワンサーキット	117,000
熊本	中九州シリーズ	中九州カートウェイ	122,000

2013 年 9 月 30 日現在の各シリーズランキングポイント最上位者に対して、上記の参加助成金を支給する。SL 各シリーズ戦は開催予定の、2 分の 1 以上の開催を消化の場合はシリーズ成立と認めるが、開催戦数が不足している場合は、SLKG とシリーズ戦主催者が協議して該当するか否かを決定する。また本規則の規定台数以下で開催したクラスは参加助成金の支給は 50%とする。

参加助成金は、土曜日の大会受付時に支給される。参加助成金支給対象者は参加受付に、印鑑を必ず持参すること。

当日不参加ならびに選手参加受付時に参加確認出来なかった場合は参加助成金の支給および参加料の一部返還はされない。なお、参加助成金は額面より 1021%の源泉徴収税を差し引いて支給される。

参加助成金支給総額の判定に対しては一切の抗議は受け付けない。